

ふるさと納税の「思いやり型返礼品」でお米や牛肉をお届け



令和7年1月から6月にいただいた寄附によるお礼品を、町内福祉施設および東京都板橋区の福祉団体へお届けいたしました。今回お届けした先は、小規模多機能型居宅介護施設「ふれあいの里さくら」と、板橋区内の3つの子ども食堂です。「ふれあいの里さくら」では、高橋町長から利用者の方々に雪若丸（合計40kg）が手渡され、その温かい贈り物に利用者の皆様は大変喜ばれました。「今後もこのような取り組みを継続してほしい」との声もあり、地域のつながりを深める一助となったことが伺えます。今後も「思いやり型返礼品」を通じて、地域福祉の充実を目指してまいります。

企業版ふるさと納税のご寄附をいただきました

企業版ふるさと納税は、地域振興を支援するための重要な仕組みであり、最上町の発展に向けた大きな力となっています。令和7年7月、3つの事業者様より企業版ふるさと納税制度を活用したご寄附をいただきました。この度の寄附は、「最上町まち・ひと・しごと創生事業」の一環として、事業者様の意向に沿った形で活用させていただきます。

事業者様の温かいご支援に心より感謝申し上げますとともに、最上町の発展に向けて、さらに力を入れて取り組んでまいります。

【寄附事業者】※寄附日順に紹介しています

株式会社チキンサービス

シエンプレ株式会社

株式会社ノート

100歳おめでとうございます！

100歳を迎え、町より長寿のお祝い金が贈呈されました。この度は誠にありがとうございます！



高橋 ミツ子 さん

長寿の秘訣は「何でも食べること」で、特に自然豊かな横川の山で採れる「わらび」「ぜんまい」「ひろこ」が好物だそうです。また、高橋さんは歌うことが大好きで、自作の歌を披露されることもあります。デイサービスでは、大好きな歌を歌ったりおしゃべりをしたり、他の利用者との交流を楽しまれているそうです。

さらに、ご家族に対して「いつも身の回りのお世話をしてくれて本当にありがとう」と何度も感謝の言葉を述べられる姿がとても印象的でした。これからもお元気で過ごしてください。

創立40周年記念「第30回シルバークフェスティバル」の開催

- 開催日時 令和7年10月25日（土）午前10時～午後1時まで
- 開催場所 「ゆめりあ」花と緑の交流広場
- 内容 ・アトラクション（ステージ）・事業紹介コーナー・紅白餅配布・チャリティバザー
・とん汁振舞い（11時～）・抽選会など
- お問い合わせ先 新庄・最上地域シルバー人材センター（TEL 22-3065）まで



まちトピ town topic



最上町消防団総合訓練が 開催されました

8月24日、消防団員の資質向上と有事即応の体制確立を目的として総合訓練が行われました。

訓練では屋内での小型動力ポンプの使用方法についての講習会を受講後、最上小国川流水型ダムに移動し、土のう設置訓練、中継放水訓練、女性部による炊き出し訓練を実施しました。

今後も「町民の生命と財産を守る」消防団の責務を果たすため、消防団組織力の向上を図っていきます。

スマホ教室開催中！

9月よりスマホの使い方を一から学べる、スマホ教室を開催しています。9月3日に開催された第1回目のスマホ教室では、参加者の方々が熱心にメモを取ったり、質問したりと積極的に取り組んでいました。操作に苦戦しながらも、新しい機能を覚えるたびに笑顔を見せていたのが印象的で、スマホの便利さを共有できた貴重な時間となりました。次回以降もまだ空きがあります。初心者の方も大歓迎ですので、お気軽にご参加ください。詳しくは、8月に全戸配布したチラシをご覧ください。

○お問い合わせ先 総務企画課まちづくり推進室 43-2261



愛宕山公園の災害復興にご寄附いただきました



令和6年7月豪雨により、向町地区の愛宕山公園が被災し、長期間にわたって入園規制が行われていました。しかし、今年7月、向町町内会をはじめとする関係者の方々より、公園の早期復旧を求める要望書が提出され、その後、町としても復旧に向けた検討を進めてまいりました。

その結果、町内の建設業者6社から、復旧にかかる費用全額の120万円をご寄附いただきました。これにより、復旧工事が順調に進み、8月27日より愛宕山公園の入園規制が解除されました。復旧に対しご寄附、ご協力いただきました町内建設業者有志の皆様には、心より感謝申し上げます。

【寄附事業者】※写真左側より

株式会社最上振興 株式会社小川建設
山田建設株式会社 株式会社北山建設
株式会社大場組 株式会社大沼建設

以上6社より各20万円のご寄附を頂きました。

